

進化系 ERP「GRANDIT」を活用した RPA ロボットを サブスクリプションサービスとして提供開始 ～業務の自動化・効率化を実現し、企業の生産性向上を支援～

GRANDIT株式会社(本社 東京都渋谷区 代表取締役社長 石倉 努)は、進化系 ERP「GRANDIT」を活用した「GRANDIT RPA オプション」のサブスクリプションサービスを2020年8月より提供開始いたします。

「GRANDIT」は、国内企業を中心に1,150社を超える企業に導入されております。2020年7月には新バージョン「GRANDIT Ver.3.1」の提供を開始し、周辺システムとの連携を強化した API の提供や業務適用度を高める画面項目の汎用追加など、企業の様々なニーズに応え進化を継続しております。

RPA 注¹(Robotic Process Automation)は、企業の生産性向上を目的に多くの企業で導入・検討が進んでいますが、一方で RPA の導入にあたっては、導入前に対象業務の棚卸や整理、導入時には業務シナリオの作成や RPA ロボットの作成など、RPA の稼働までに企業が担う作業負荷が思いのほか大きいという声が多く聞かれるようになってきました。また、稼働後の運用では維持管理に苦労されるケースが増えており、自社に RPA の専任者が必要になるなど、RPA が企業に定着し効果を感じるまでには幾つもの課題を解消する必要があります。

今回、提供を開始する「GRANDIT RPA オプション」では、RPA が得意領域とする「マスタ更新」「バッチ実行」「監査・チェック」の3種類の領域から、「GRANDIT」導入企業の生産性向上に大きく寄与する78の業務シナリオを作成、短期間で導入可能な RPA ロボットを準備いたしました。RPA ロボットをサブスクリプションサービスとして提供することで、RPA の導入経験を持たない企業でもコストを抑えながら手間なく稼働できるようになり、業務の自動化・効率化を早期に実現します。

【「GRANDIT RPA オプション」の提供範囲】



(1) マスタ更新	
機能	マスタ登録業務の自動化
観点	高頻度、高い正確性
業務例	商品マスタ、通貨マスタ

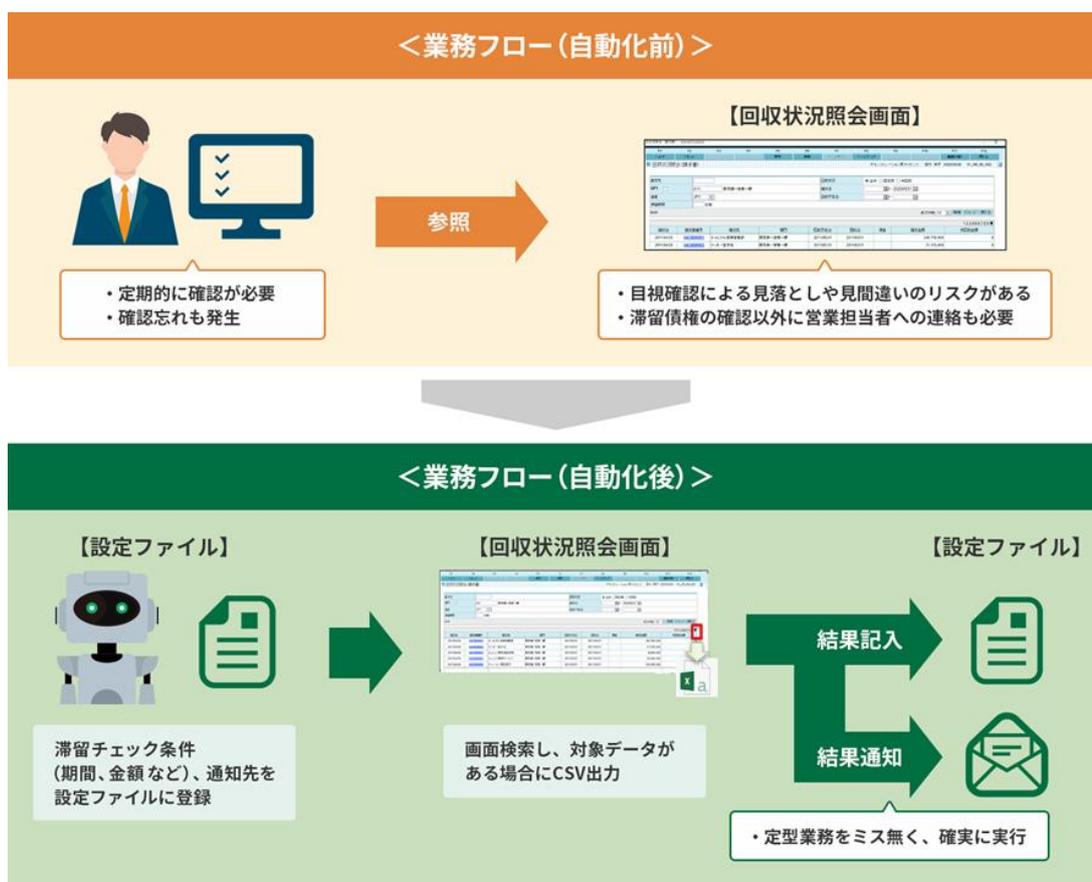
(2) バッチ実行	
機能	伝票更新、ジョブ系機能の自動化 +実行結果のメール通知
観点	単純、高頻度、高い正確性
業務例	伝票入力、データ取込、帳票出力

(3) 監査・チェック	
機能	画面を定期巡回し、 結果をメール通知
観点	単純、高頻度
業務例	操作ログ、与信残高チェック

【「GRANDIT RPA オプション」の特徴】

- RPA の導入効果が高い業務をあらかじめ選別し、RPA ロボットを作成。RPA 導入時に必要となる要件の洗い出しやロボットの作成作業が不要となり、短期間での導入が可能となります。
- 監査チェック条件やメール通知先など企業毎に異なる要件は、Excel で作成された設定ファイルに記載します。稼働後の設定内容変更は Excel ファイルを修正するのみとなり、RPA の専門知識が無くとも自社のみで RPA の運用が行えます。
- GRANDIT の各機能を活用した 78 の業務シナリオから自社に必要な業務シナリオを選択して RPA ロボットが導入できます。選択する業務シナリオ数に関わらずサービス費用は一定となり、インシャルコストはもちろん、ランニングコストを抑えた導入が可能となります。

RPA ロボット導入イメージ(滞留債権チェック)



【「GRANDIT RPA オプション」の提供価格】

GRANDIT RPA オプション: 65,000 円/月 ~

※サブスクリプションサービス費用は、GRANDIT のモジュール範囲により変動します。

現在GRANDITコンソーシアムのパートナーには、プライムパートナー^{注2}を始めとして約 60 社が加盟しており、今後もパートナー企業の叡智から生まれる製品・サービスとの協業を通じて、お客様のビジネスの可能性を高め、企業の更なる成長を支援していきます。

以上

■ 進化系 ERP「GRANDIT」について

「GRANDIT」は、コンソーシアム方式により業界を代表する IT 企業が集まって知恵とノウハウを集大成した進化系 ERP です。経理、債権、債務、販売、調達・在庫、製造、人事、給与、資産管理、経費といった基幹業務に加え、BI^{注3}(ビジネスインテリジェンス)、EC、ワークフローを標準搭載し、多言語、多通貨、マルチカンパニー機能などの全ての機能を統合。マルチブラウザやクラウド、RPA といった最新インフラをサポートすることにより、ビジネス環境の変化に対応し、ビジネスの可能性を拓けることで、日本企業の成長を支えます。

■ GRANDITコンソーシアムについて

GRANDITコンソーシアムは、顧客視点に立ち、日本企業に最も適し、最新技術基盤を採用した ERP パッケージソフトを開発するために 2003 年 10 月に設立されました。製品完成後も製品とサービスの絶え間ない成長をめざし、定期的な活動を続けております。

プライムパートナーは、AJS、NECネクサソリューションズ、NTTコムウェア、オーグス総研、システムインテグレータ、シナプスイノベーション、DACS、東洋紡システムクリエート、日商エレクトロニクス、日鉄日立システムエンジニアリング、パナソニック インフォメーションシステムズ、ベニックスソリューション、ミロク情報サービス(以上 50 音順)の 13 社で構成され、ビジネスパートナー^{注4}を加えて 60 社(2020 年 4 月現在)となっております。

プライムパートナー一覧 : <https://www.grandit.jp/partner/prime.html>

ビジネスパートナー一覧 : <https://www.grandit.jp/partner/business.html>

■ GRANDIT株式会社について

GRANDIT株式会社は、GRANDITコンソーシアムの運営を行い、コンソーシアム各社に蓄積されたノウハウやお客様の声を「GRANDIT」の製品開発に反映しています。また、「GRANDIT」のパッケージ著作権、パッケージ産業財産権を持ち、プロダクト維持管理、保守及び導入支援を行っております。

<会社概要>

・商号: GRANDIT株式会社

・住所: 東京都渋谷区神宮前 2-34-17 住友不動産原宿ビル

・URL: <https://www.grandit.jp/>

■ 注釈について

注 1 RPA

Robotic Process Automation(ロボティックプロセスオートメーション)の略。

画面上のアプリケーション、システム画面を識別し、人間と同じように操作を行うことができるようなソフトウェア(ソフトウェアロボット)のこと。

注 2 プライムパートナー

GRANDITコンソーシアムメンバー企業。

注 3 BI

Business Intelligence(ビジネスインテリジェンス)の略。

企業の蓄積されたデータを活用し、経営に寄与する意思決定の支援を行う、データの収集・分類・分析・アクセス方法などを提供するソフトウェアのこと。

注 4 ビジネスパートナー

コンソーシアムメンバーと協力して「GRANDIT」の販売とインテグレーションを担当するパートナーのこと。

【本ニュースリリースに関する報道関係各位からのお問い合わせ先】

■ GRANDIT株式会社

事業戦略本部 製品・サービス営業部

TEL: 03-6866-3910 FAX: 03-6866-3920

E-mail: grandit@grandit.jp

※「GRANDIT」は、GRANDIT株式会社の登録商標です。

※その他、記載している会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。